

(様式第7号)

地域の課題解決のための活動報告

記入日：令和4年6月30日

作成者：山本正次

地域の課題解決のために行った活動を1つ選び、できるだけ具体的な数値を挙げて報告してください。すべての項目に、一般の人に伝わりやすいようにご記入ください。

*この報告はあしや市民活動センターのホームページに掲載されます。

(登録を公開している団体のみ)

団体名	
芦屋峰遊会	
事業名	日時(期間)、場所
山歩きとウォーキング	月2~3回(月1,3次曜日)、京阪神奈の山
内容(実績) *実施したことを具体的に	受益者数
令和3年度は年間24回の例会を計画したが、コロナ感染の点、10例会が中止となり、14例会の実施に留まった。 また、行先も近場の山に限られ、遠出は控えた。	(160)人
	参加者数
	(160)人
成果(社会へのインパクト) *どのような良い変化を社会にもたらしたかを具体的に	
平均年齢77才(最高齢85才)の老若男女が、各例会に参加し、親睦を計りつつ、各々の体力・脚力を確認しながら山歩きやウォーキングを楽しんだ。健康の増進と共に、明日からの活力の素になったものと思われる。	
今後の展望(どのように継続、発展するか)	
会員の高齢化に伴い、一昨年より月4回の例会を月2回に減らしたが、現況下では、程良い頻度と思われる。 若い新規入会者も増え、20才程の年齢差のある会員構成のなかで、例会の内容をいかに調整するかが今後の課題である。 中・低山の山歩きとウォーキングの組み合わせでうまく調整を計りたい。	